



令和元年度 第2回学校評議員会の報告

令和元年10月31日（木） 第2回の学校評議員会を開催しました。

例年同様、第2回評議員会は「向陽ふれあいトーク」を兼ね、生徒やPTA役員の方々にもご参加いただきました。以下にその概要をお知らせします。

1 当日の日程

- 14:35～15:25 授業見学
- 15:40～16:25 向陽ふれあいトーク
- 16:25～17:05 第2回学校評議員会

2 参加者

- 学校評議員 6名参加（1名は都合で欠席）
- PTAの方 2名（1名は学校評議員を兼ねる）
- 生徒代表 9名（3年生3名、2年生3名、1年生3名）
- 本校職員 11名（校長、教頭、事務長、教務主任、進路指導主事、PTA主任
生徒指導主事、生徒会係主任、1～3学年主任）

3 主な内容

- ・「向陽ふれあいトーク」では、生徒会役員として活動してきた3年生3人に、地域連携事業の活動を通して学んだことや自分自身の成長について発表してもらいました。参加いただいた方々から、「発表する力や人に自分の気持ちを伝える力がしっかりと付いていて、びっくりする。地域の方々との積極的な関わりが皆さんを成長させているのだと思う。」「いろいろな地域から通ってきていると思うが、下諏訪町が生徒の皆さんにとって大切な場所になっていることが嬉しい。」等のお話をいただきました。
- ・入学から半年余り本校に通学して感じていることを発表してくれた1年生に対して、「1年生のうちから積極的に生徒会活動に参加し、学校を更に良くしていこうと努力しているなんて素晴らしい。」と認めていただきました。
- ・新生徒会役員（2年生3名）からは、10月17日の「しもすわ未来議会」の折の提案内容や傍聴者として未来議会に参加しての感想報告、これからの生徒会活動への抱負発表等がありました。「生徒会活動からは、教科の学習とは異なる多くのことを学ぶことができる。問題点を探し、その解決策を考え実行していくことを学ぶ良い機会となっている。」「未来議会では、中学生も含めて多くのいい意見を出してくれた。町長さんも生徒たちとの会話の成果を大変喜んでる。」「多くの町で高齢化の問題を抱えている。今後も高齢者と若い人たちとの関わりを大切にしていってほしい。」等、話していただきました。
- ・向陽生の良さや地域の方々と交流・連携を重ねてきたことの成果を認めていただき、大変良い機会となりました。
- ・評議員会では、各係・学年が6月からこれまでの状況を報告し、ご意見をいただきました。